

# 研修サービスの概要

- Vstronixの研修はIT研修専門です。
- 主にウェブマーケティング、コスト削減や生産性の向上を実現するためのコンピューター研修を、オーダーメイド形式にて、カリキュラムの構築からオリジナルテキストの制作まで、すべてお客様のご要望にあわせたオリジナル研修をご提供しております。



Vstronix

1 Tomorrow Starts Here

# 事業成果を考えた研修

単純なツールの操作方法や知識／技術の習得ではなく、「研修を通じて何を達成したいのか」という目的・目標・事業成果から「どのような教育が必要なのかを明確にし、カリキュラムを作り込む」のがVstronix研修サービスの教育スタイルです。

今の組織が必要とするカリキュラムは？

第1段階  
First Stage

メニューの操作方法を正しく理解／操作することができる

第2段階  
Second Stage

効率的にデータ作成／資料作成／数値分析をすることができる

第3段階  
Third Stage

ツールの活用によって生産性向上／事業成果を上げることができる

社員のスキルアップ = 事業成果の向上



# 研修を実施してコストを削減

- 研修を実施することで生産性が向上し、社員の残業代削減、その他の業務に時間が割けるなどメリットは多くあります。
- 助成金を活用することによって研修教育費を大幅に抑え実施することも可能です。Vstronix研修サービスでは助成金の申請サポートも行っています。



# 教育とトレーニングの両面から

- 知識だけでは実務で生かすことができず、技術だけでは応用力が不足してしまいます。知識と技術の両面を持つことによって、応用力が身に付き、かつ実務に活きる「考える力」が養われます。
- Vstronix研修サービスでは「教育 (Knowledge Transfer = 知識の伝達)」と「トレーニング (Skill Transfer = 技術の伝達)」を研修の中に取り入れ、即戦力を身につけるための教育トレーニングをご提供しております。

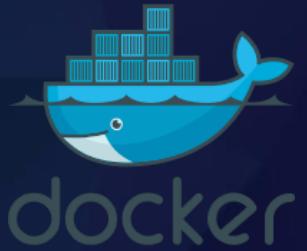


Vstronix

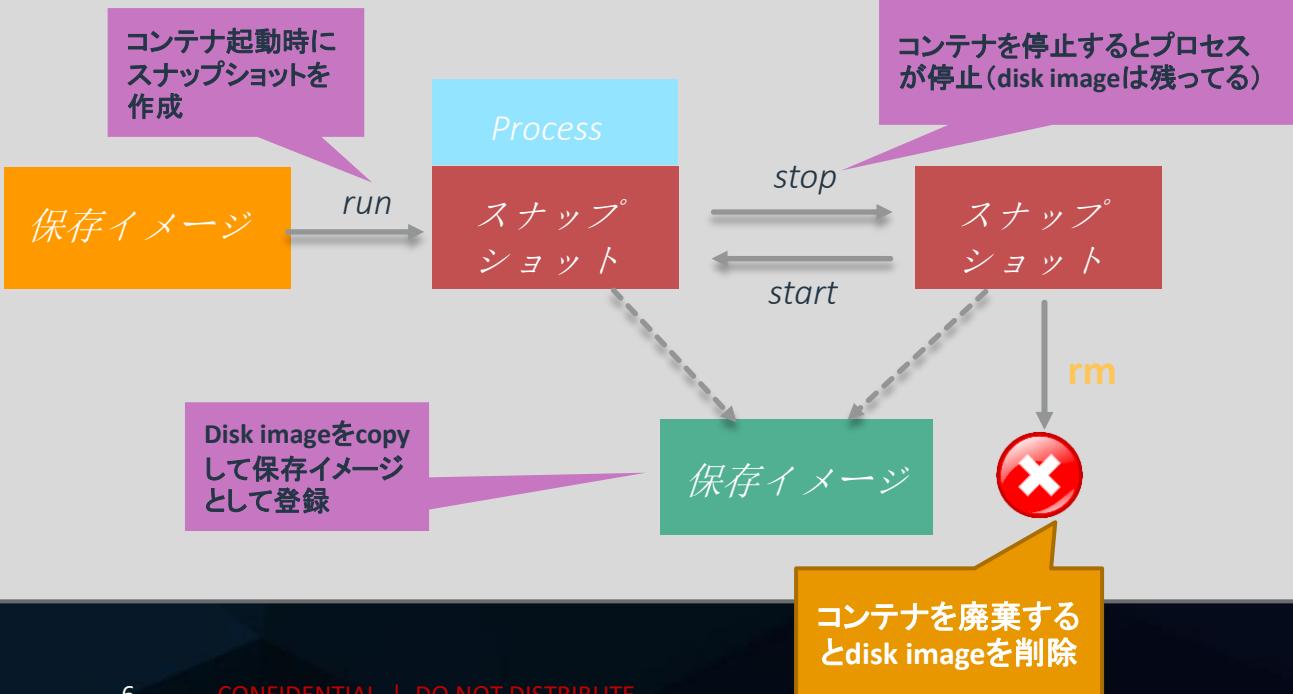
# コース一覧

コース	日数	時間	概要
Linux	10	35	本コースの前半はLinuxインストールから基本操作まで、可能な限り演習を行い、図などを交えて説明します。後半では、実際に現場でよくあるトラブルシューティングを説明したり、セキュリティも基本から一步踏み込んだ内容を解説します。
Network	10	35	ネットワーク構築は基本設計が命です。基本設計における、しっかりとしたルール決めがそのサーバサイトのすべてを握っています。ですので、TCP/IPネットワーク ステップアップをベースにしたネットワーク機器の導入、設定、設計、運用管理といった知識を説明します。
AWS	10	35	本コースでは、仮想コンピューティング環境の「AWS EC2」、ストレージ環境の「AWS S3」という基本サービスの使い方からその応用、そして、サーバーレスのプログラム実行環境「AWS Lambda」と、それをWebサービスとして利用できるようにする「AWS API Gateway」、さらには高速でスケーラビリティの高いデータベース「Amazon Aurora」など、比較的新しいAWS Serviceも網羅し、インフラ現場で、AWSでどのようにシステムを構築するかを説明します。
Azure	8	26	以下の2つのAzureへの移行シナリオに沿って説明します。 ①オンプレミス環境している自社のサイトをAzureに移行するパターン。 ②インターネットの環境をAzure環境と接続し、インターネットを延伸するパターン。
Docker	10	30	Dockerは一種の仮想化ソフトウェアですが、ハイバーバイザーを使用するような一般的仮想化に比べて高速にアプリケーションの実行環境を立ち上げることができるメリットがあります。本コースを通じて実際に動かしてみることでDockerの良さを実感できます。

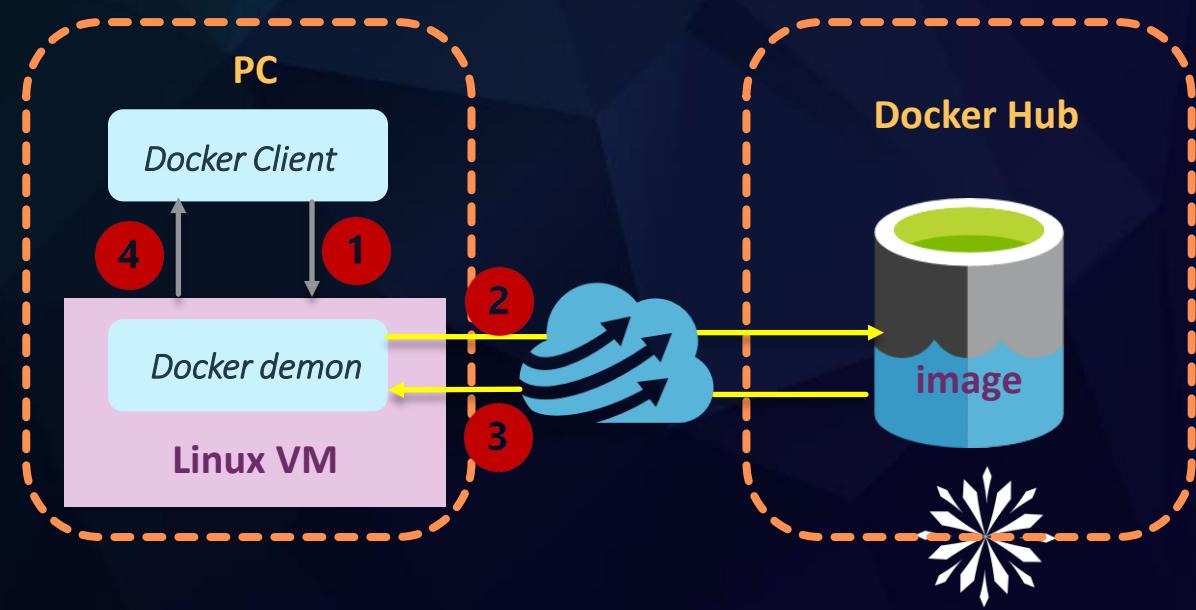
# Linux Docker演習構成図



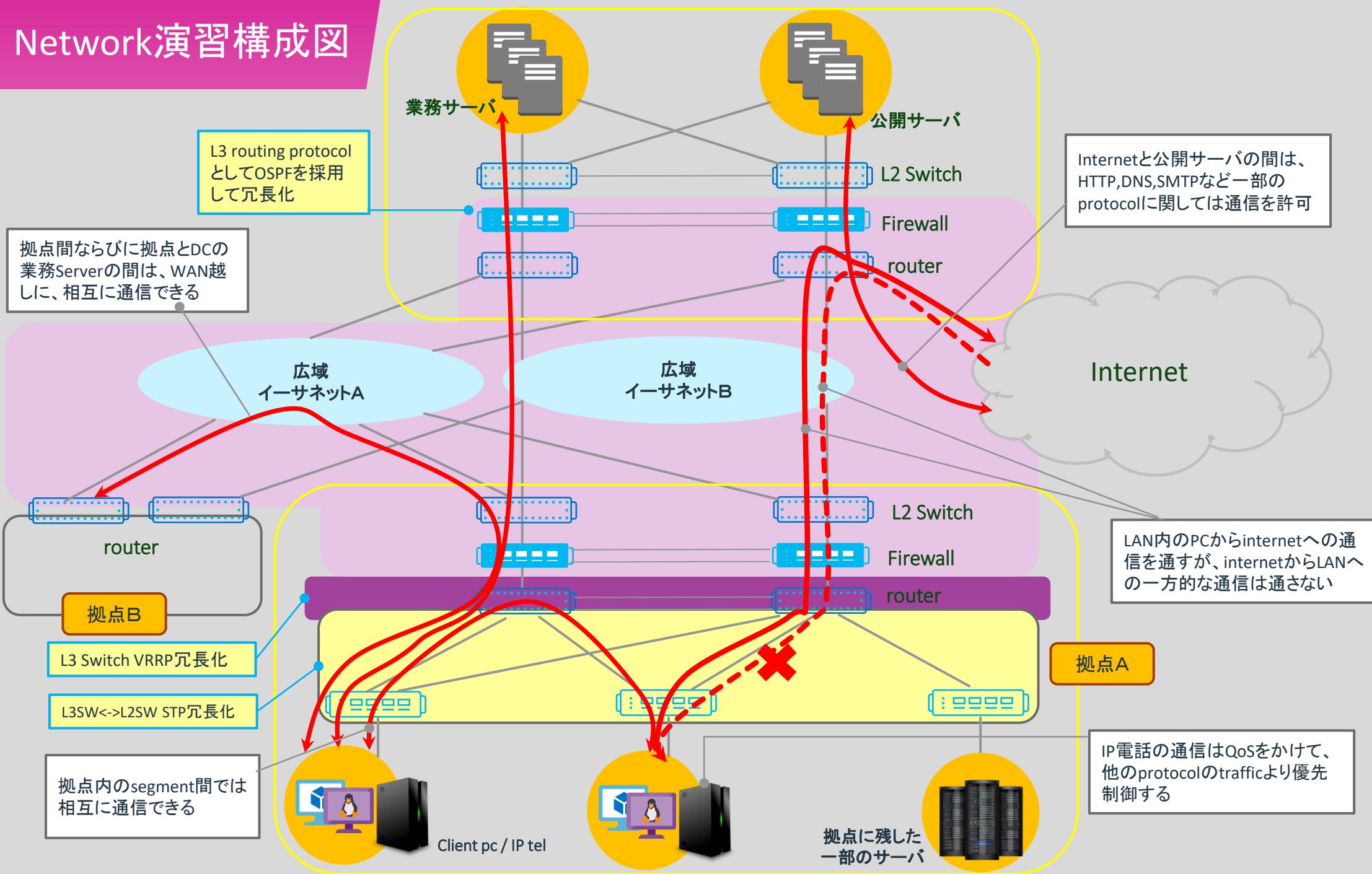
## コンテナの起動から停止・廃棄までの流れ



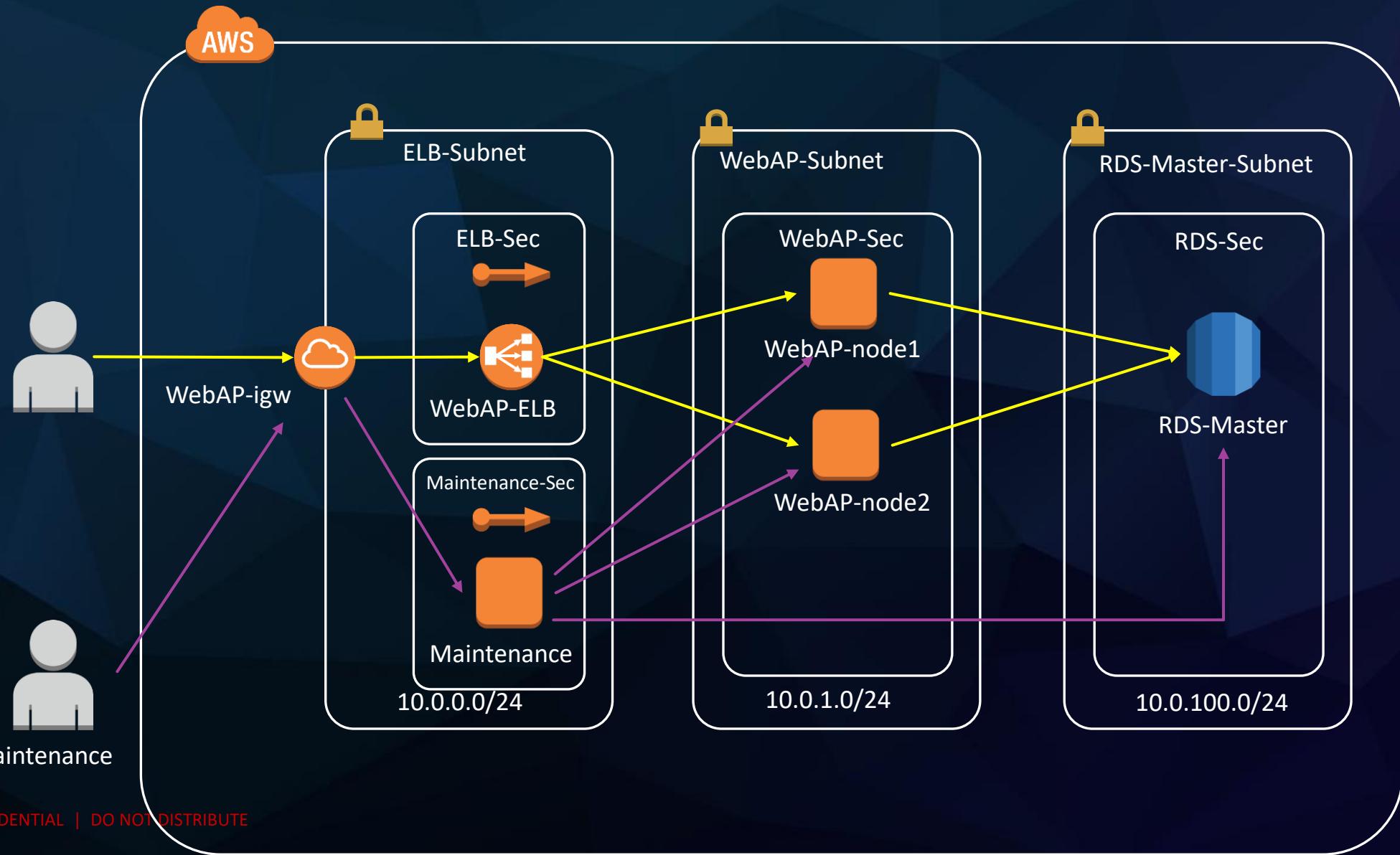
## docker runコマンド実行時の動作



# Network演習構成図



# AWS演習構成図



# Azure演習構成図

